

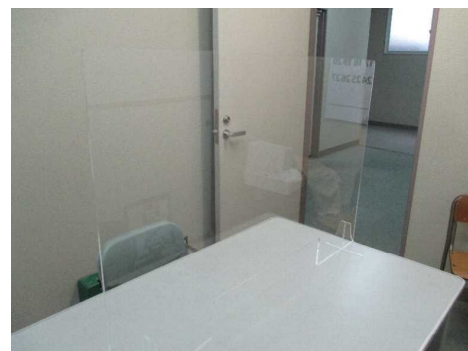
「学びの教室」 通信

令和2年6月29日
特別支援教室「学びの教室」
巡回指導拠点校
文京区立駒本小学校
校長 吉岡 淳
文京区立汐見小学校(巡回校)
校長 永井 昌美

指導が始まります。

いよいよ第1学期の特別支援教室「学びの教室」の指導が始まります。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、消毒や換気等については「文京区特別支援教室『通級による指導』における 新型コロナウイルス感染症感染予防マニュアル」等に則って、実施してまいります。

なお、当分の間、小集団の学習（コミュニケーションタイム）においては、児童同士の間隔が十分に保てないような学習は行いません。また、個別学習では、教員と児童の間に飛沫感染ガード（アクリル板製）を設置した上で、指導を行います。あらかじめご承知おきください。



飛沫感染ガード（個別学習用）

<個人面談について>

7月11日（土）からの個人面談に関して、日程調査票の提出にご協力いただきありがとうございました。現在、集約しておりますので、決定次第、学級担任を通してお知らせいたします。しばらくお待ちください。

6月、7月のコミュニケーションタイムの学習予定

「すきまクイズ」「ランチャークイズ」

- ・パーティションで構成された隙間を高速で通るカードなどを見る活動です。
- ・活動を通して、集中して見続ける力を育みます。

学習指導要領「自立活動」 4 環境の把握

(4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること

「アハ！ショット」

- ・いわゆる違うところ探しです。
- ・電子黒板に投影された2枚一組の写真を見比べて違うところを答えます。
- ・グループ（小集団）の実態に応じて、手がかりを減らす、解答済みの部分を明示しないなどの認知的な負荷を調整することで記憶のトレーニングにつながります。
- ・異なる箇所は複数あるため、注意の持続を向上させることが必要となります。

学習指導要領「自立活動」 4 環境の把握

(2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること

(4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること

